

## 2024年度（令和6年度）第1回 福山・笠岡地域公共交通活性化協議会 会議録（要旨）

### 1 日 時

2024年（令和6年）6月24日（月）10：00～10：50

### 2 場 所

まなびの館ローズコム 中会議室

### 3 出席者

#### (1) 委員（21名）

渡邊一成委員、岡本敬司委員、河野孝文委員（代理 櫻井康彬）、丸石圭一委員、森晃章委員（代理 池上昌弘）、宇田雅英委員、田淵博雄委員、神原昌弘委員（代理 寺岡清和）、吉本伸久委員、山口晃弘委員、槇尾俊之委員、山田康文委員（代理 富田直也）、鳥越紀男委員、久富浩二委員（代理 速見優一）、樋口恒一郎委員（代理 宮地誠）、秋本隆彦委員、小野勝己委員、原高信委員、本津精二委員（代理 福森弘晃）、市川清登委員、大須賀寿樹委員（代理 茂見一壽）

#### (2) 事務局（9名）

#### (3) 傍聴者（2名）

#### (4) 随行者（0名）

### 4 会議の成立

委員25名中、代理出席を含め21名出席で、委員の過半数が出席しているため、福山・笠岡地域公共交通活性化協議会規約第7条第2項の規定により会議が成立。

### 5 議事

#### (1) 報告事項

- ア 福山・笠岡地域公共交通活性化協議会福山地域部会兼福山地域公共交通会議の報告
- イ 笠岡市予約型乗合交通実証運行事業の報告

#### (2) 承認事項

- ア 令和5年度事業、決算及び監査について
- イ 令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ウ 福山・笠岡地域公共交通計画及び福山・笠岡地域公共交通利便増進計画について

- エ 令和7年度地域公共交通計画認定申請について
- オ (仮称) バス共創プラットフォームの設置について

## 6 資料

- ・ 次第
- ・ 委員名簿
- ・ 出席者名簿
- ・ 福山・笠岡地域公共交通活性化協議会規約
- ・ 資料1 福山・笠岡地域公共交通活性化協議会福山地域部会兼福山地域公共交通会議の報告
- ・ 資料2 笠岡市予約型乗合交通実証運行事業の報告
- ・ 資料3 令和5年度事業、決算及び監査について
- ・ 資料4 令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について
- ・ 資料5 福山・笠岡地域公共交通計画及び福山・笠岡地域公共交通利便増進計画について
- ・ 資料6 令和7年度地域公共交通計画認定申請について
- ・ 資料7 (仮称) バス共創プラットフォームの設置について

## 7 協議内容

### (1) 開会

### (2) 委員名簿について

会 長：変更のあった委員について説明

### (3) 報告事項

議事(1) ア 福山・笠岡地域公共交通活性化協議会福山地域部会兼福山地域公共交通会議の報告

事務局：資料1について説明を行った。

会 長：この件について、質問はないか。

一 同：(質問なし)

議事(1) イ 笠岡市予約型乗合交通実証運行事業の報告

事務局：資料2について説明を行った。

会 長：この件について、質問はないか。

委 員：今後の笠岡市の考え方として、タクシーチケットから乗合型公共交通への移行を想定しているか。

事務局：タクシーチケットから乗合交通へシフトするかどうかについては、まだ話が出ていない。まず、バスやタクシーなどの公共交通全体を見直す中で、笠岡市のタクシーチケットの他にも生活支援サポーターや地域の

まちづくり協議会が行っている移動支援サービスなど、公共交通を補完するサービスも含めて、全体としてどのように見直しをするかという方向性を持ってやっていく。

会 長：今後財政状況が厳しくなることが想定される中で、財源を有効に活用することが重要だと思うので、引き続きご検討いただければと思います。

#### (4) 承認事項

議事(2) ア 令和5年度事業、決算及び監査について

イ 令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について

事務局：資料3について説明を行った。

会 長：内容について、質問や意見等はないか。

一 同：（質問なし）

会 長：承認いただけるかたは挙手をお願いします。

一 同：（挙手多数）

会 長：挙手多数につき、承認とする。

議事(2) イ 令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について

事務局：資料4について説明を行った。

会 長：内容について、質問や意見等はないか。

会 長：国庫補助金の地域内フィーダー補助が40万円入ってくるのは今年度からなのか。

事務局：今年度からフィーダー補助として、今までは事業者に入っていたものが協議会経由で事業者へ入るようになる。

会 長：他に質問等はあるか。

一 同：（質問なし）

会 長：承認いただけるかたは挙手をお願いします。

一 同：（挙手多数）

会 長：挙手多数につき、承認とする。

議事(2) ウ 福山・笠岡地域公共交通計画及び福山・笠岡地域公共交通利便増進計画について

事務局：資料5について説明を行った。

会 長：内容について、質問や意見等はないか。

一 同：（質問なし）

会 長：承認いただけるかたは挙手をお願いします。

一 同：（挙手多数）

会 長：挙手多数につき、承認とする。

議事(2)エ 令和7年度地域公共交通計画認定申請について

事務局：資料6について説明を行った。

会 長：内容について、質問や意見等はないか。

一 同：(質問なし)

会 長：承認いただけるかたは挙手をお願いする。

一 同：(挙手多数)

会 長：挙手多数につき、承認とする。

議事(2)オ (仮称) バス共創プラットフォームの設置について

事務局：資料7について説明を行った

会 長：内容について、質問や意見等はないか。

委 員：①エリアは福山市・笠岡市全体を対象とするイメージか。

それとも、範囲を絞るのか。

②実証事業を想定しているということだが、現状ではどういったものを考えているのか。

③経費等の予算はどのように確保するか。

事務局：①福山市内全域を想定。

②利用促進策については、利用者拡大のためのソフト的な取組を検討していきたい。具体的な内容については、プラットフォームの中で意見をいただきながら決めていきたいと考えている。まずは人流やバス利用者等のビッグデータを活用して、現状把握をしていきたい。必要であればダイヤ変更等の社会実験も行っていきたい。

③福山市で予算を取っているものと国交省の補助メニューも活用して取り組んでいきたい。

委 員：①について、笠岡市内は対象としないのか。笠岡市は別でプラットフォームを立ち上げるのか。

事務局：笠岡市については、現状考えていない。

会 長：規約の改正は書面審議で開催するのか。

事務局：規約の改正については書面審議で行いたいと考えている。

会 長：他に質問等はあるか。

一 同：(質問なし)

会 長：承認いただけるかたは挙手をお願いする。

一 同：(挙手多数)

会 長：挙手多数につき、承認とする。

(進行を事務局へ)

(5) その他

事務局：内容について、質問や意見等はないか。

一 同：(質問なし)

事務局：全体を通して、内容について、質問や意見等はないか。

一 同：(質問なし)

事務局：次回開催は2月を予定している。

以上で、2024 度（令和 6 年度）第 1 回福山・笠岡地域公共交通活性化協議会を閉会する。

以上